



イラク復興支援群活動報告

17.4.6

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (4月6日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢： [REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療：母子病院医療技術指導（サマーワ）
別紙第1「母子病院医療技術指導（サマーワ）」
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
-9カ所（ルメイサ、サマーワ×5、マジット、スウェイル、ナジミ）での役務作業
 - ・ 道路の改修：
-アピンリッシュ道施工状況確認（サマーワ）
-3カ所（サマーワ×3）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
-プサイヤPHC完成点検
別紙第2「プサイヤPHC完成点検」
-3カ所（サマーワ、プサイヤ、ワルカ）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
-3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
-アルラジャ養護施設、アルアメル養護施設現地偵察（サマーワ）
-8カ所（サマーワ×7、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
-1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿营地）

全 般 (4月9日)

○ 宿营地関連施設の整備

- ・ [REDACTED]
- ・ コンテナ後送作業
- その他
 - ・ 中部方面總監 渡邊隆将以下2名、宿营地出発し、クウェートへ移動
別紙第3「中方總監来訪対応」
 - ・ 業支隊長、4/13までの予定で戦力回復へ出発
 - ・ 対外発信関連：FUJ14月号原稿調整（宿营地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ24両に対し約254t（約56,000人分）が配水された。
4月6日まで計約8,872t（約1,971,000人分）配水（4.5ℓ/人・日換算）
 - ・ 4月6日現在の雇用人員
医療（PHC等）86名、学校修復265名、道路補修9名、青年・スポーツ関連179名、
清掃事業関連16名、給水関連28名、通訳58名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、
し尿処理3名、清掃3名、土嚢解体作業20名、エンジニア2名、タクシー20名、床屋2名、
弁護士1名、アドバイザー1名、電気工等3名、T-レックス操作等2名

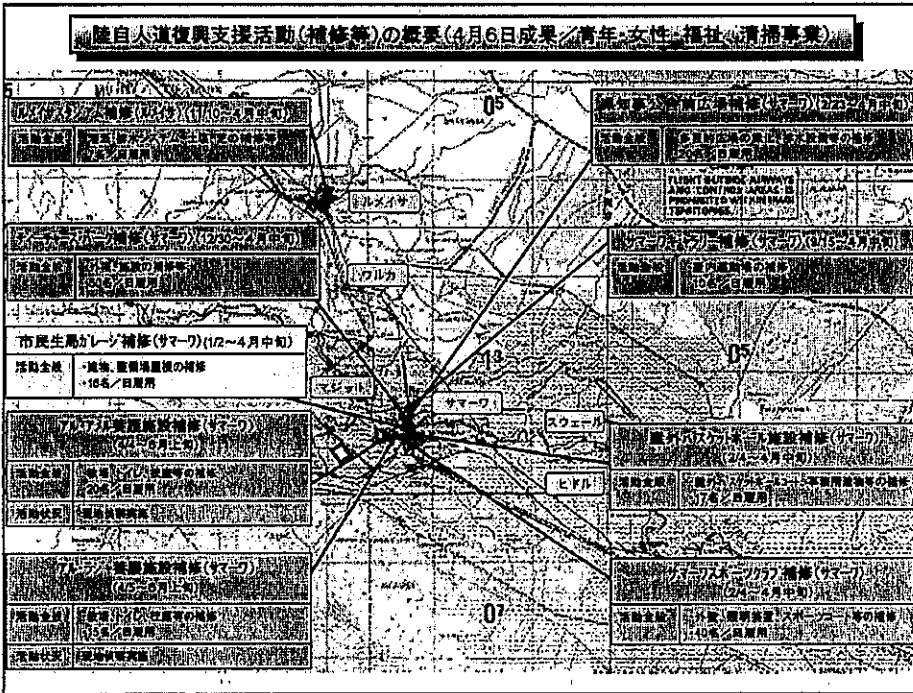
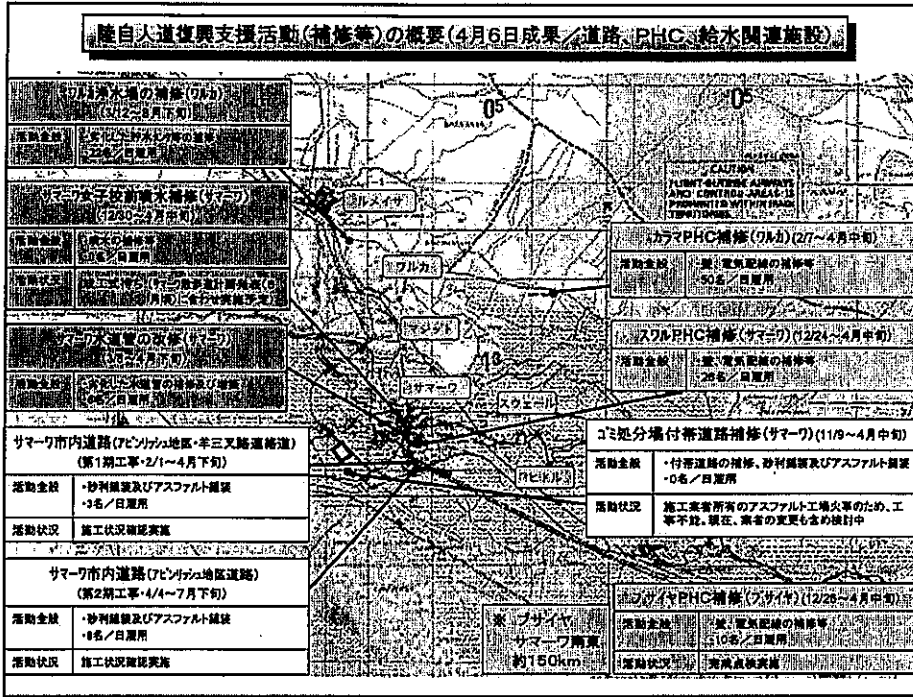
計742名

全 校 (4月6日)

- ① クウェート分遣班
 - ・ 役務輸送国境通過支援
 - ・ 戦力回復支援
 - ・ 会計業者調整
 - ・ 来訪者対応 (中方総監)
 - ・ バスラLO交代支援
- ② バクダッドLO
 - ・ 恒常業務
- ③ バスラLO
 - ・ 恒常業務
- ④ スミッティLO
 - ・ 恒常業務
- ⑤ クウェート大使館LO
 - ・ 恒常業務

障自火道復興支援活動(補修等)の概要(4月6日成果/学校)

アル・ネフラス小学校(サマワ) (1/17~4月中旬)	活動全般 ・ 飲食2階建て、発電機設置、トイレ補修 ・ 27名/日雇用	アル・メイサ女子中学校(ムスリ) (10/27~4月中旬)	活動全般 ・ 壁、トイレ、電気配線の補修等 ・ 8名/日雇用
アル・ハフティン小学校(サマワ) (2/2~4月中旬)	活動全般 ・ 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・ 69名/日雇用	アル・シヨラン小学校(マシット) (1/8~4月中旬)	活動全般 ・ 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・ 85名/日雇用
アル・ホーダ小学校(サマワ) (2/4~4月中旬)	活動全般 ・ 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・ 13名/日雇用	カピフ・イブン・ムダール小学校(スウエイル) (1/8~4月中旬)	活動全般 ・ 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・ 15名/日雇用
アル・イザハラ女子中学校(サマワ) (4/2~6月下旬)	活動全般 ・ 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・ 47名/日雇用	サマワ男子中学校(サマワ) (11/30~4月中旬)	活動全般 ・ 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・ 0名/日雇用
アル・ミサク中学校(サマワ) (4/2~9月中旬)	活動全般 ・ 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・ 21名/日雇用	活動状況 ・ 竣工式待ら	



		人員現況																			
上段:増人員数 下段:減人員数																					
区分	所属人員	サマワ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプスミヤ		タリル		ドバイ		国外		国内		(備考) 総員の定数及び増減人員の内訳	
		定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員		
5次実施群	481	481	0	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481	0	481	0	0	タリルLO増減群7 8名サマワ増減
6次実施群 派遣隊	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	
実務支援隊	109	75	8	89	25	8	31	4	0	4	2	4	1	0	0	109	0	109	0	0	派遣員1名(OW) サマワ増減, 派遣員 1名(GLO)LOV からサマワへ、タ リルLO増減した 2名サマワ増減, 実 務支援隊1名(OW) バスラ増減, 実務 支援隊7名(OW) LO増減, 派遣員 増減4名(サマワ) 1名(GLO)増減, 実務支援隊増減 (サマワ)1名(OW) 増減8名LOV増
合計	600	566	17	580	25	8	31	4	0	4	2	4	1	0	0	600	0	600	0	0	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:3名、FOMA使用者数:12名(1週間のTV電話合計:38名、FOMA合計:150名)

		装備の現況 (車両等)																		
		車														計				
		小型	中型	救急	軽甲	高機	WAPC	業4	マイクロ	施設	水タンク車	燃料タンク	冷凍車	セミトレー	大型		特大型	浄水セット	重レッカ	溶接車
10	サマワ	13	10	2	44	20	7	1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	187
	シャイバ																			
	バスラ					1														1
	タリル																			
	バクダット																			
	計	13	10	2	44	21	7	1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	188
KW	キャンプVA	1			2			2	1					6						12
	キャンプアリアジャン																			
	計	1			2			2	1					6						12
	総計	14	10	2	46	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200

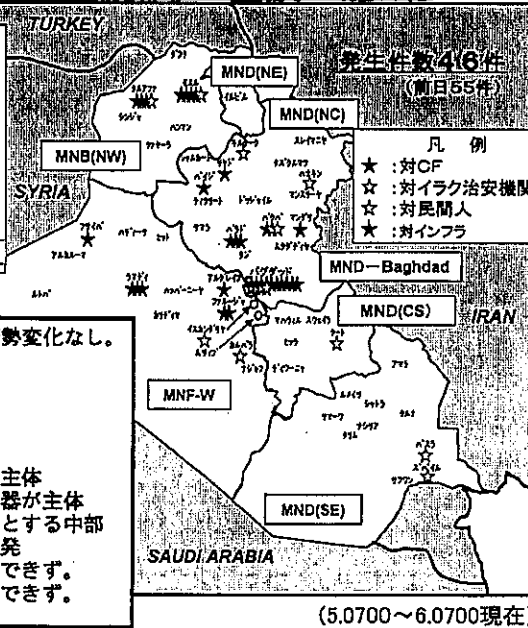
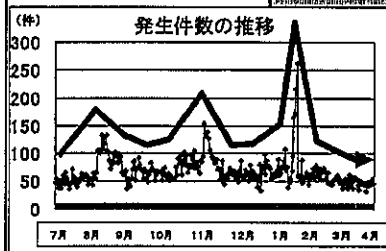
		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バウダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプ アリフジャン							
	計							
総 計								

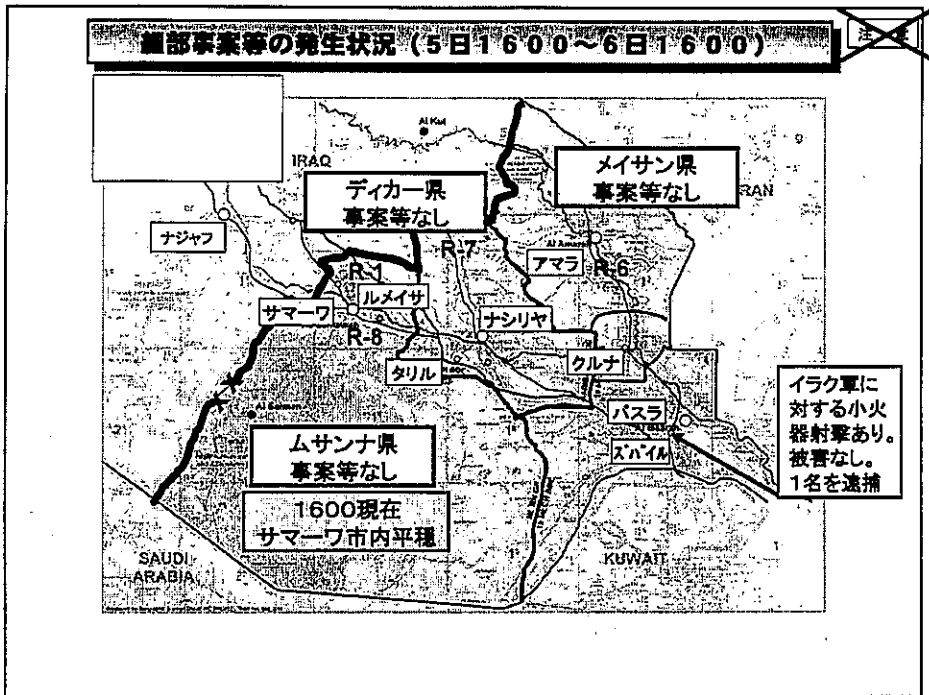
装備品等の可動・不可動の状況①						
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	201	2	0	燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1 底板亀裂	整備待ち 処置検討中
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵車	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジンドレーン不良×3	部品待×7 整備待×6 部品待×3
発動発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5
発動発電機(60kw)	59	34	0	25		
発動発電機(180kw)	17	17	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

事業等の発生状況(昨日)





9日にサドル派が各地で集会・デモ予定

【概要】
 ○4月9日の「Iraqi Freedom Day」に、サドル派及び支持者がイラク各地で集会・デモを実施予定(100万人動員目標)
 ●場所:バグダッド、バスラ、ナジャフ、ルメイサ、サマーフ(判明分)
 ●目的:旧政権(バース党)崩壊を祝うため
 ●政府、内務省は合法的・平和的な実施と予想

【サマーフにおけるデモ情報】
 ●時期:9日0800頃から終日
 ●場所:マーケット地区～ジャムホリ地区(右図)
 ●規模:2000名程度(市外からの参加多数)
 ●イラク警察・イラク軍が警備し、武器は携行せず平和的に実施することをイラク警察とサドル派事務所が合意

デモが予想される地域

「Iraqi Freedom Day」2003年4月9日の午前、米軍部隊がバグダッド中心部を制圧し、市民などがフセイン銅像を引き倒した日で、フセイン政権崩壊の日とされる

<評価>
 ●政府、治安機関にはこのような大規模集会等を平和裏に実施させ、治安機関の能力向上を内外にアピールする狙いがあると思われる
 (多国籍軍は、旧バース党残党等の標的になること及び騒乱の発生を懸念)
 ●サマーフ市内の活動においてもデモ隊との遭遇は回避すべき(ルート変更等)
 ●全国規模での実施であり、今後のサドル派の動向を占う一つの指標として注目

サドル派のピラについて

【概要】

- サドル派事務所発行
- 月1回発行(本号は4/1付)
- サマーワサドル派事務所にて入手(本ピラは非売品)

- 一面見出し「ムクタダ・サドルから公務員の皆さんへ」

- 内容(記事の概要)「全ての公務員はイラク政府と多国籍軍に対し、抵抗・抗議し、協力するな」

<評価>

- 多国籍軍に対する攻撃を呼びかける等の過激な内容はなし
- 8日の金曜礼拝、9日の集会における発言に注目



住む家求め陸自宿営地に集団陳情

【概要】

- 6日1000頃、子供含む総勢18名(男性×1、女性×6、子供×11)がバスでゲートを訪れ陸自に要求「知事に現在の住居を強制退去させられたので、居住場所を何とかしてほしい」
- 5日の夕方にも同様の陳情あり(同一グループと思われる)
- 警衛、警務・法務幹部が対応→陸自としては対応できない旨を説明→1125頃、バスに乗り帰途に
- 公共住宅に無断で居住していたところ、改修のため退去させられたものらしい
- 陸自の事業とは無関係
- ゲート前の警察が説明・説得→宿営地前配備の効果の現われ



<評価>

- 雇用ではなく、住居を求めての陳情は初めてであり、今後このような集団陳情が増えた場合は陸自事業が誤解されるとともに、警備上の観点からも懸念事項
- なぜ陸自に？→何者かの入れ知恵か市内で噂があるのかについては今後調査

イラク全土の全般情勢評価 (4.6)

~~注~~

(4月6日報告をもって修正)

区分	内容	備考
全般	バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続 (北部(モスル)での攻撃増加) 国民議会開催に連携した施設・多国籍軍・イラク治安機関への攻撃急増の傾向は特に見られず(総件数は減少傾向)	
スンニ派過激派	数週間は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)	
パース党残党	「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	選挙結果はテロリストにダメージを与えず→暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵の再編成、再構築実施→イラク軍への参加も企図 9日にバグダッド、ナジャフ等で大規模集会予定	4/6追加
特記事項(トレンド)	焼夷効果を狙ったIEDの使用が再開 →多国籍軍車両の重装甲化への対抗策とみられる	
	爆発物処理隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) →最初のIEDの下に2番目が隠されており処理時に爆発物IEDが増加傾向(爆発物処理隊の対応手順を観察か)	4/5追加

イラク南東部の全般情勢評価 (4.6)

~~注~~

(4月5日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	比較的安定、但し、多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報あり	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●パース党残党による多国籍軍への攻撃の可能性	3/29追加
サドル派	●行政機関への勤務、貿易の促進を提唱 ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 → 最近の攻撃は同勢力関与の可能性あり	3/13修正
	●民兵組織の再構築→将来的にはイラク治安部隊参加を企図 ●9日にバスラ等でサドル派集会(旧政権崩壊記念)	4/5追加
MSR・ASR	・IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しガー ジャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生 ・ASRサークル路面状況悪化(MSRタンパは4/20頃開通予定)	
タリル空港	・食堂に対する自爆テロ情報(業者に偽装)あり ・IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒	3/14追加

ムサンナ県の全般情勢評価 (4. 6)



(4月6日報告をもって修正)

区分	内容	備考
全般	・比較的安定、しかしながら油断できず ・英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か →明確な敵意等の表示は市内で見られず	4/2修正 3/13追加
スンニ過激派 国際テロリスト	・スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり	
サドル派	・切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーワ代表会談) ・サドル派民兵については特異動向なし ・9日サマーワ・ルメイサでサドル派集会・デモ予定	3/5追加 4/6追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性	
選挙関連	・アルバイーン終了につき、各種デモ(反知事・雇用要求等)が突発的に生起する可能性→市内活動は注意	4/3追加

現地の気象情報

報告内容

サマータイム

日の出 : 0641

日の入り : 1922

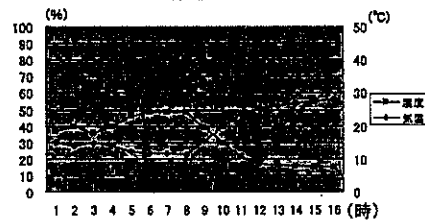
天候 : 晴れ

気温 : 最高28.1°C、最低11.5°C
: 最高31.0°C(直射日光下)

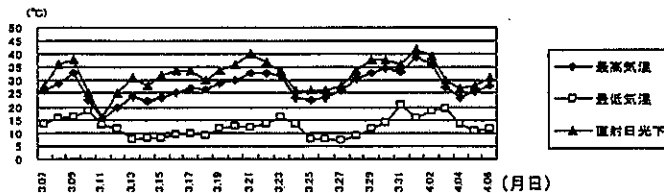
湿度 : 32.1%

風速 : WNW 3~6 m/s

気温・湿度推移(サマータイム)



月間推移









4月7日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	対外調整(発電機設置場所 現地偵察)(J21)	対外調整(J22)	対外調整(J23)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
1300-1400:群指揮官会同	0730:宿営地発 0800-0830:アスカン 0840-0900:パラディア 0930-1010:ザハラ 1040-1110:ノースステーション 1130-1200:ニッサン 1230-1300:オールドステーション 1320:宿営地着	0840:宿営地発 0900-1030:結核クリニック現地 確認 1050:宿営地着	0900:宿営地発 0930-1030:ムサンナ柔道道場 現地調整 1100:宿営地着
1815-1845:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
	人員16名 車両3両 (LAV×2) (HVM×1)	人員13名 車両3両 (LAV×3)	人員12名 車両3両 (LAV×3)



4月7日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
施設支援(J71)	施設支援(J72)	医療支援(J8)	英軍定例情報収集(J9)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0830:宿営地発 0845-1945:ゴミ処理場付帯道路 施工状況確認 (サマーワ) 1000:宿営地着	0810:宿営地発 0930-1030:アル・ネブラス小 学校施工状況確 認 1150:宿営地着	0800:宿営地発 0830-1130:総合病院医療技術 指導(サマーワ) 1200:宿営地着	0915:宿営地発 0945-1200:キャンプ・スミッティ 1230:宿営地着
1815-1845:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
人員14名 車両3両 (LAV×3)	人員15名 車両3両 (LAV×3)	人員21名 車両4両 (LAV×3) (HVM×1)	人員14名 車両3両 (LAV×2) (HVM×1)

4月7日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
ルートチェック及び偵察(J101)	ルートチェック及び偵察(J102)	QRF(J20)	役務警備員配置(S6)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
			0530:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地
1615-1845:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
			警備中隊計画

4月7日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
労務・役務の契約に関する教育(S9)	警 衛(S11)	浄水活動(S12)	宿営地内工事・作業(S13)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0900-1000		0730-1200:大量送水システム 整備・運転	0800-1600:医務室耐弾補修作 業 0800-1600:浴場排水施設の 構築 0800-1600:コンテナ後送作業
1615-1845:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
業支隊会計契約		給水隊計画	施設隊等計画

4月7日(木)の活動予定

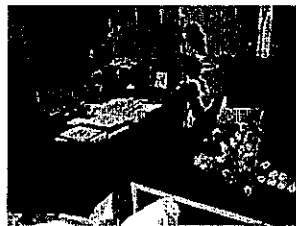
サマーワ本隊			
群主力の行動(S15)	空中監視活動(S16)		
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0800-1600: 宿営地内業務	0730-0730		
1615-1645: イブニング・ミーティング 1715-1745: MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
群S-3計画	群S-2計画		

4月7日(木)の活動予定

クウェート分遣班	バックダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦力回復支援 ・ 現金組替え ・ 国境通過支援 ・ 盲友会活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務

母子病院医療技術指導(サマーマ)

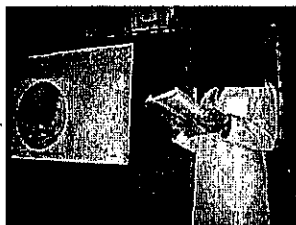
別紙第1



病院長との懇談



イラク人医師との質疑応答



ERの様子



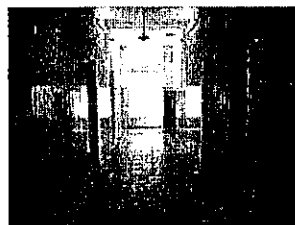
熱心に聞く受講者

フサイヤPHC完成点検

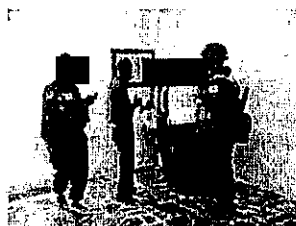
別紙第2



PHC全景



内部の状況



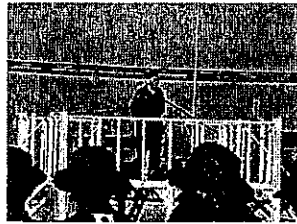
完成点検実施中の隊員



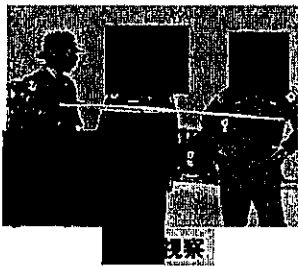
中方総監来訪対応(1/2)



朝食会の様子



総監訓示



視察

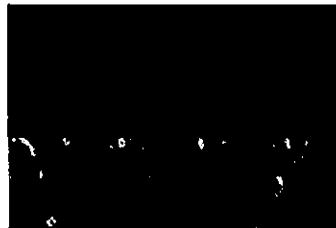


医務室視察

中方総監来訪対応(2/2)



対外調整視察



記念撮影



送り儀仗の様子



堅く握手する総監と群長

モロコシメディア (6.08.10)

○ 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢:
 ○ 群長指導事項:
 - 中方総監宿営地内視察対応のため不在につき、特になし。

クウェートメディア (6.16.15)

○ 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢:
 ○ 群長指導事項
 - 総監の来訪対応については、みんな本当に良くやってくれた。ありがとう。しかし最後まで気を抜かないことが重要であり、写真やビデオ等、相手のニーズに合わせて送付等の処置をするよう具体的な調整を実施せよ。
 - 最近、急な依頼事項というものが度々ある。準備の時間があれば、先行的に実施して、それなりにしっかりとしたものができる。しかし逆の場合には付け焼き刃的にならざるを得ない。しっかりと業務予定を立て、準備をしたうえで実施するためにも、相手のニーズを早めに把握するためのきめ細かな調整を実施することが重要である。
 - 英軍がメディアに発表した事項で、我々と認識の違うものについては必ず確認するくせをつけよ。メディアに発表できる様な情報は全て把握し、双方の認識を統一するようせよ。そのために各種訓練や幕僚調整の場等は貴重な機会であるので、最大限に活用するようせよ。

クウェート分遣班業務報告

全 般	
○ 国内情勢等: ○ 人員・武器等異状なし ○ 人員報告: 所属人員24名、事故人員1名(サマワ業務支援1名) 現在員23名 ○ 換品・車両点検、戦力回復支援、来訪者対応等実施	○ 天候: 晴 ○ 気温: 13~29℃ (直射日光下の最高気温 38℃)
本日の活動状況	
恒常業務 ○ 役務輸送国境通過支援(ナビスタ) ○ 戦力回復支援(キャンプバーズニアームバラク基地) 戦力回復実施者(開始者・終了者)の輸送 ○ 会計業者調整(クウェート市内)	その他 ○ 来訪者(中方総監)対応(アリアル基地~クウェート国際空港) ・アリアルサレム基地での出迎え ・クウェート国際空港での見送り ○ バスラLO交代支援
明日の予定	
恒常業務 ○ 戦力回復支援 ・戦力回復実施者をクウェート国際空港まで輸送 ・旅行者と次週戦力回復の調整・支払 ○ 現金組替え(クウェート市内) ○ 国境通過支援(ナビスタ) LAV2両により役務輸送を誘導し国境を通過、通過後掃隊	その他 ○ 軍友会活動(アリアルサレム基地) 空自、米空軍、韓国空軍下士官との交流活動
その他(教訓・要望事項等)	
○ 別紙「中部方面総監来訪結果の概要について」 ○ 別紙「中部方面総監渡邊陸将とOFLCC司令官との懇談の概要」	



バグダッドLO日々業務報告(4月6日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッドは [REDACTED] モスルは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) C2勤務 昼間(0900-2100)勤務: [REDACTED] 夜間(1930-0730)勤務: [REDACTED] (2) 情報収集及び情報資料の送付等 ア 兼支援及び就事情報要求対応 ムサンナ県以外のCIMIC情報資料送付(第3科) 要人暗殺に関する資料送付 イ C2スタッフ送付件数 7 件 (3) 隊長のSNRカンファレンス参加に関する調整
4 明日の予定	情報収集及び業務調整
5 その他(備考)	なし

区分	内容
1 警戒態勢等	バスラ空港 [REDACTED] ・脅威レベル: [REDACTED] ・警戒態勢: [REDACTED]
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 輸送部隊等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、豪軍展開関連、BLUE on BLUE関連、MND(SE) OPO 02-05関連 (3) 定例情報収集: [REDACTED] (4) 定例会議への出席: 司令部期会議・夕会議、J2認識統一会議、J3認識統一会議 (5) 指揮官会議等調整 (6) [REDACTED] クウェート〜バスラ移動 [REDACTED] 同行 (7) タリル〜クウェート間の空路輸送(往復)支援 (8) CIMIC会議代理参加(連絡班長)
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) 指揮官会議等の調整
5 その他(備考)	支援国関係者に対する感謝の意を表したイラク陸軍副司令官のメッセージがCF関係者に発出された ところ [REDACTED]

イラク陸軍副司令官からの書簡

山崎団長へのメールの内容

[Redacted content]

アバディ団長の書簡の内容

[Redacted content]

敬具

Nasier Abadi
Lieutenant General